

7

農林水産業

概 況

農 業

農家戸数

令和2年の総農家数は2万1290戸で、県総世帯に占める割合は約0.5%である。また、販売農家戸数は1万479戸で総農家数の49.2%を占めている。都市化の進展に伴い農家数が減少する中で、販売農家の占める割合は年々減少し、令和2年の調査で5割を下回った。

経営耕地面積規模別にみると、1.0ha未満の農家が8165戸で農業経営体全体の71.6%を占め、1.0～2.0haが21.9%、2.0ha以上が6.5%となっている。

農業従事者数

令和2年の農業従事者（個人経営体）は2万7140人で、県総人口に占める割合は約0.3%である。基幹的農業従事者（個人経営体）は1万6455人で、年齢別では60歳以上の割合が74.6%で、年々その割合は高くなっており農業労働力の高齢化が進んでいる。

（農政課）

耕地面積

令和6年の耕地面積は、1万7800haで県土の約7.4%を占めている。年々減少の傾向にあり、近年では100ha程度のゆるやかな減少となっている。

耕地面積のうち、田は3460ha（構成比19.4%）、畑は1万4300ha（同80.3%）である。全国の畑の比率は45.7%であり、畑の比率が著しく高いのが本県農業の特徴となっている。

（農地課）

農畜産物

令和6年の農作物の作付延べ面積は、1万6100ha（対前年比97.0%）と微減で推移している。主な作物の収穫量は、水稻1万3700t、だいこん6万6500t、キャベツ5万8600t、みかん9340tである。

令和6年の乳用牛の飼養農家は117戸で飼養頭数は4020頭、肉用牛は51戸で5130頭、豚は41戸で6万7200頭、採卵鶏は38戸で104万1000羽となっている。

令和6年の野菜などの生産量を1人当たり消費量に換算すると、野菜は234万人分、果実は43万人分、鶏卵は95万人分、牛乳は61万人分、豚肉は47万人分に相当し、本県の農業は県民の食生活に大きく寄与している。

（農業振興課、畜産課）

農業産出額

令和5年の農業産出額は686億円（対前年比102.2%）で、構成比は野菜48.7%、畜産24.6%、果実・花き18.4%となっている。

農家経済

令和5年度の耕地10a当たりの生産農業所得は、全国平均が77千円であるのに対し、134千円となっている。

※生産農業所得：農産物の産出額に所得率をかけて、各種交付金を加えた額。

（農政課）

森林・林業

森林の概況

本県の森林面積は、令和7年3月現在9万4400haで、県土面積の39%を占めている。このうち国有林を除いた森林（民有林）の面積は8万3993haで全森林の89%を占めている。民有林のうち神奈川県森林計画の対象となっている森林の立木地面積は、スギ・ヒノキを中心とする人工林が3万1366ha、天然林は4万4236haとなっており、民有林立木地に対する割合は、人工林約40%、天然林約60%である。人工林の林齢構成は、36年生以上の森林が96%を占めており、資源の成熟化が進んでいる。

森林は、水資源のかん養、県土の保全、スポーツ・レクリエーションの場の提供、二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止など多くの公益的機能をもつ多面的資源であり、県民生活において、その果たす役割は極めて重要である。

地域特性

本県の森林は、その地域の特性から次の3地域に大別できる。

1 里山城

概ね標高300m未満にある約3万1000haの森林地域である。県の東部から中部、三浦半島及び西部に至る市街地及び市街地周辺の丘陵性の森林であり、コナラ・クヌギ等広葉樹が多い。木材生産はほとんど行われていないが、都市化の進展にともない生活環境保全林としてかけがえのない森林である。

2 山地域

概ね標高300～800m未満にある約4万4000haの森林地域である。丹沢山地や箱根外輪山を中心としてスギ・ヒノキの人工林が多く、古くから林業活動が行われてきた地域である。また、宮ヶ瀬湖・相模湖・丹沢湖等のダム上流の森林は水源かん養林として重要な役割を担っている。さらに首都圏の森林レクリエーションの場として多くの人々に利用されている地域である。

3 奥山城

概ね標高800m以上の丹沢の奥地や箱根を中心とした急峻な地形の多い、約2万haの森林地域である。この地域はブナを始めとする天然林が多く、県下で最も原始的な自然が残っている。かながわの原風景とも言うべき貴重な自然であり、野生動物を含めた森林生態系を保全していくことが重要である。

森林・林業の現状

昭和40～50年代以降、安価な外国産材の輸入や代替材の普及などによる木材価格の低迷や経営コストの上昇により採算性が悪化したことに加え、林業従事者の高齢化や減少、不在村所有者の増加、薪炭需要の激減などにより、林業が低迷し手入れが十分に行われず、荒廃した森林が増加していた。水源地域の森林は、良質な水や清浄な空気を育む母体として、県民一人ひとりの生活に欠かせない重要な役割を担っているが、そのまま放置すれば、その働きが損なわれる恐れが強まっていった。

そこで、県では、荒廃の進む私有林の公的管理・支援を行うため、平成9年度から「水源の森林づくり事業」を開始した。平成19年度からは、本事業を「かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」に位置づけ、加速化して取り組んでおり、適正に管理されている森林は着実に増加している。

一方で、県産木材の有効活用への支援を通じて間伐を促進し、森林の適正な管理を図るため、平成17年度から県産木材の生産対策、加工対策、消費対策にわたる総合的な取組を進め

た。木材の生産量は着実に増加し、平成28年度以降は概ね計画量を維持しており、令和6年度の木材生産量は3万3597m³（広葉樹除く）となっている。

このほか、荒廃した県内の森林再生には長い年月と県民の支援・協力が必要なことから、平成18年度に、県内の森林全体の再生の方向とめざす姿を示した「かながわ森林再生50年構想」をとりまとめ、県民とめざす姿を共有し、協働して森林づくりを進めている。

（森林再生課）

水産業

本県は、面積で見れば全国43位であるが、海岸線の延長距離が約430kmと長く（全国27位）、黒潮の影響を受けるため、東京・横浜という大都市に近接しながらも相模湾や東京湾は多種多様な魚介類に恵まれている。

三崎漁港を基地として世界の海で主にまき網やはえ縄でかつおやまぐろを漁獲する遠洋漁業、主に伊豆諸島周辺や四国沖などの海域ではえ縄や釣りにより、きんめだい、むつなどの底魚（そこうお）を漁獲する沖合漁業、定置網、釣、まき網、刺網など、様々な漁法で多種多様な魚介類を漁獲する沿岸漁業、さらに、わかめ、のりなどの海藻類を生産する海面養殖業が行われている。

令和5年の本県の海面漁業・養殖業生産量は、2万1596トン（漁業2万905トン、養殖業691トン）であり、全国の海面漁業・養殖業生産量377万7920トン（漁業292万6411トン、養殖業85万1509トン）の0.57%であった。

令和5年の漁業センサスに基づく漁業経営体数は819経営体、漁業就業者数は1449人、漁船隻数1397隻である。漁港は26港（令和7年4月1日現在）で、この他川崎港を除く6港湾には漁港と同様の機能を備えた区域があり、漁業活動に利用されている。

令和5年の本県の漁業部門別生産量は、遠洋漁業1万896トン、沖合漁業401トン、沿岸漁業（海面養殖を含む）1万299トンである。遠洋漁業では、主に遠洋まぐろはえ縄が行われており、前年に比べ2509トン（18.7%）減少した。沖合漁業では、主にきんめだい等の底魚釣りが行われており、前年に比べ、40トン（9.1%）減少した。沿岸漁業では、主に大・小型定置網漁業、中・小型まき網漁業、小型底びき網漁業、船びき網漁業、刺網漁業、海面養殖業等が行われており、前年に比べ2289トン（18.2%）減少した。

魚種別生産量では、かつおが6298トン、きはだが2340トン、さば類が1134トン、めばちが1122トン、まあじが1050トンで、これらの5種で全体の55.3%を占めている。

海面養殖業では、主にわかめ、のり、こんぶの養殖が行われており、生産量は691トンで前年に比べ133トン（16.1%）減少した。

令和5年の内水面漁業・養殖業の生産量は179トン（漁業135トン、養殖業44トン）である。内水面漁業の主要魚種はあゆ、うぐい・おいかわであり、前年に比べ91トン（40.3%）減少した。内水面養殖業では、あゆ、にじます等が生産され、生産量は前年に比べ7トン（18.9%）増加した。

（注）海面漁業生産統計調査等の結果公表数値は属人主義であることから、国立研究開発法人水産研究・教育機構（横浜市神奈川区）に所属する全国の調査船等の漁獲実績のデータは、本部のある横浜市神奈川区に計上される。

ここでは、上記機構の漁獲実績を除くとともに、併せて県水産技術センター分の数値も除いたもので記述したため、経営体数・生産量等は関東農政局神奈川県拠点公表する海面漁業生産統計調査等の統計数値とは異なる。

（水産課）

1 農 家 数

単位 戸、経営体数 (各年2月1日現在) 農林業センサス (農林業経営体調査) 結果

区 分	平成 22 年	27 年	令和 2 年
総 農 家 数 (戸)	27,996	24,552	21,290
自 給 的 農 家 数	13,133	11,867	10,811
販 売 農 家 数	14,863	12,685	10,479
経営耕地面積規模別農業経営体数 (経営体)			
0.5ha 未 満	…	5,072	4,129
0.5 ~ 1.0	…	4,998	4,036
1.0 ~ 1.5	…	2,094	1,726
1.5 ~ 2.0	…	907	771
2.0ha 以上	…	738	740

(注) 1 「農家」とは経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯または過去1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯。
 2 「販売農家」とは経営耕地面積が30a以上、または農産物販売金額が50万円以上の農家でこれ以外は「自給的農家」。

2 年齢階層別の基幹的農業従事者数 (個人経営体)

単位 人 (各年2月1日現在) 農林業センサス (農林業経営体調査) 結果

区 分	平成 27 年	令和 2 年
計	20,901	16,455
小 計	12,438	10,177
男		
15 ~ 49歳	2,052	1,650
50 ~ 59	1,475	1,142
60 ~ 64	1,557	932
65 歳 以 上	7,354	6,453
小 計	8,463	6,278
女		
15 ~ 49歳	792	578
50 ~ 59	1,123	814
60 ~ 64	1,094	653
65 歳 以 上	5,454	4,233

(注) 「基幹的農業従事者」とは、ふだん仕事として自営農業に従事している者をいう。

3 経営耕地面積（農業経営体）

（各年2月1日現在）農林業センサス（農林業経営体調査）結果

市町村	経営耕地のある 農業経営体数	経営耕地 総面積	田	畑	樹園地
	経営体	a	a	a	a
平成22年	15,499	1,269,117	301,793	694,397	272,927
27年	13,476	1,126,238	268,345	634,502	223,391
令和2年	11,234	978,218	235,791	566,426	176,001
横浜市	1,903	152,739	10,945	121,300	20,494
川崎市	587	31,024	1,083	21,843	8,098
相模原市	477	37,636	4,171	31,223	2,242
横須賀市	330	35,659	430	32,304	2,925
平塚市	832	87,978	56,621	29,854	1,503
鎌倉市	65	5,783	190	5,537	56
藤沢市	596	56,643	9,280	40,505	6,858
小田原市	978	87,119	26,125	15,075	45,919
茅ヶ崎市	309	24,457	4,855	17,628	1,974
逗子市	x	x	x	x	x
三浦市	669	90,756	341	89,949	466
秦野市	518	42,745	5,242	30,372	7,131
厚木市	678	53,013	29,928	20,053	3,032
大和市	160	11,955	897	9,069	1,989
伊勢原市	528	57,176	27,805	20,211	9,160
海老名市	295	31,453	16,998	13,763	692
座間市	121	9,778	5,397	4,256	125
南足柄市	476	31,573	10,353	7,475	13,745
綾瀬市	166	15,983	2,673	11,949	1,361
葉山町	16	937	52	807	78
寒川町	134	9,955	3,202	5,388	1,365
大磯町	135	11,480	1,370	5,220	4,890
二宮町	61	7,367	240	3,082	4,045
中井町	248	19,655	1,071	10,137	8,447
大井町	192	14,310	4,378	5,645	4,287
松田町	102	4,826	825	1,338	2,663
山北町	201	9,086	1,409	1,281	6,396
開成町	124	8,711	6,596	1,494	621
箱根町	x	x	x	x	x
真鶴町	38	3,104	-	694	2,410
湯河原町	155	11,682	-	1,551	10,131
愛川町	113	12,097	3,240	6,578	2,279
清川村	23	1,341	54	788	499

(注) 1 「農業経営体」とは、農産物の生産を行うかまたは委託を受けて農業作業を行い、生産に係る面積・頭数が規定の規模以上に該当する事業を行う者をいう。

2 経営耕地とは、調査日現在で農林業経営体が経営している耕地（けい畔を含む田、畑、樹園地）をいい、自ら所有している耕地（自作地）と他から借りて耕作している耕地（借入地）の合計の面積である。
経営耕地＝所有地（田、畑、樹園地）－貸付耕地－耕作放棄地＋借入耕地

4 農業産出額と生産農業所得

単位 億円

生産農業所得統計

区 分		令 和 3 年	4 年	5 年
農 業 産 出 額 計		660	671	686
耕 種 小 計		508	522	515
	米	30	30	30
	麦 類	0	x	x
	雑 穀 豆 類	2	2	1
	い も 類	15	12	14
	野 菜	332	347	334
	果 実	73	77	83
	花 き	47	44	43
	工 芸 農 作 物	1	1	1
	そ の 他	8	9	9
畜 産 小 計		150	147	169
	生 乳	33	32	31
	豚	49	48	55
	鶏 卵	47	45	62
	そ の 他	21	22	21
加 工 農 産 物		2	2	2
生 産 農 業 所 得		253	244	239

5 耕 地 面 積

単位 ha

(各年7月15日現在) 作物(面積) 統計調査結果

年 別	田	畑	作物(面積)		
			普通畑	樹園地	牧草地
令 和 4 年	3,490	14,500	11,200	3,310	-
5 年	3,470	14,400	11,100	3,240	-
6 年	3,460	14,300	11,100	3,170	-

(注) 「耕地」とは農作物の栽培(生産物を得ることを目的として作物を肥培管理すること。)を目的とする土地のことをいい、けい畔を含む。

6 穀類、野菜類、果樹等の作付延べ面積

単位 ha

作物(面積) 統計調査結果

年 別	作付延べ面積	水 稻	小 麦	野 菜	果 樹	飼肥料作物
令 和 4 年	16,900	2,880	39
5 年	16,600	2,850	39
6 年	16,100	2,840	38

(注) 1 水稻、小麦は子実用作付面積である。
2 平成29年産から、国が調査方法を変更したため、野菜、果樹、飼料作物は数値が得られない。

7 農 作 物

1 主な農作物の収穫量

作物（作況）統計調査結果

年 別	水 稻		小 麦		野 菜 類	果 樹
	収穫量	10a 当たり収量	収穫量	10a 当たり収量		
	t	kg	t	kg	t	t
令和4年	14,400	501	91	233	247,862	21,702
5年	14,200	486	83	213	237,730	22,156
6年	13,700	481	88	232	223,960	17,610

(注) 1 水稻、小麦は子実用の収穫量。

2 野菜は調査対象41品目、果樹は調査対象12品目の収穫量。

3 野菜の令和4年、5年、6年、果樹の令和4年、5年、6年の収穫量は全国調査中間年のため、調査対象外品目は、全国直近調査年の値。（農業振興課調）

2 主な農作物の品目別作付面積、単位収量、収穫量

作物（作況）統計調査結果

年 別	豆 類			野 菜 類								
	大 豆			だ い こ ん			春植えばれいしょ			さ と い も		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
令和4年	39	144	56	1,060	7,110	75,400	348	1,760	6,120	391	1,290	5,040
5年	37	116	43	1,050	6,950	73,000	390	1,230	4,800
6年	37	100	37	1,030	6,460	66,500	358	1,240	4,440

年 別	野 菜 類											
	キ ャ ベ ツ			ほうれんそう			ね ぎ			き ゆ う り		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
令和4年	1,450	4,670	67,700	659	1,170	7,710	398	1,980	7,900	251	4,140	10,400
5年	1,400	4,400	61,600	657	1,160	7,620	396	1,950	7,740	249	4,140	10,300
6年	1,360	4,310	58,600	593	1,130	6,700	354	1,880	6,670	248	4,110	10,200

年 別	野 菜 類											
	な す			ト マ ト			か ぶ			こ ま つ な		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
令和4年	153	2,380	3,640	244	4,960	12,100	96	2,200	2,110	400	1,650	6,600
5年	150	2,390	3,590	235	5,020	11,800	96	2,120	2,040	399	1,680	6,700
6年	145	2,280	3,310	232	4,910	11,400	89	2,080	1,850	356	1,630	5,800

7 農 作 物 (つづき)

2 主な農作物の品目別作付面積、単位収量、収穫量 (つづき) 作物 (作況) 統計調査結果

年 別	野 菜 類											
	カリフラワー			ブロッコリー			か ぼ ち ゃ			さやいんげん		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
令和4年	39	1,720	671	109	1,240	1,350	221	1,730	3,820	81	628	509
5年	39	1,680	655	107	1,140	1,220	215	1,610	3,460	80	616	493
6年	39	1,630	636	117	1,090	1,280	206	1,650	3,400	65	618	402

年 別	野 菜 類						果 樹					
	え だ ま め			す い か			み か ん			日 本 な し		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
令和4年	332	895	2,970	282	3,320	9,360	1,030	1,220	12,600	208	1,850	3,850
5年	330	857	2,830	284	3,290	9,340	1,010	1,300	13,100	205	1,820	3,730
6年	315	863	2,720	284	3,350	9,510	980	953	9,340	199	1,660	3,300

年 別	果 樹					
	く り			キウイフルーツ		
	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t
令和4年	396	93	368	123	924	1,140
5年	385	94	362	118	1,010	1,190
6年	361	93	336	110	1,100	1,210

(注) 野菜類、豆類、果樹は全国調査の中間年に実施する本県の主産県調査対象品目(全国作付面積の概ね8割を占めるまでの都道府県で収穫される品目)を掲載している。(春植えばれいしょは該当しないが掲載)

8 畜 産

1 家畜の飼養農家数、飼養数

(各年2月1日現在) 畜産統計

年 別	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏(含種鶏)	
	飼養農家数	頭数	飼養農家数	頭数	飼養農家数	頭数	飼養農家数	羽数
	戸	頭	戸	頭	戸	頭	戸	千羽
令和4年	142	4,850	58	4,970	41	60,800	41	1,206
5年	131	4,430	55	4,980	40	64,600	41	1,037
6年	117	4,020	51	5,130	41	67,200	38	1,041

2 畜産物生産量

牛乳乳製品統計、畜産課調、畜産物流通(鶏卵流通)統計

年 別	生 乳	豚 肉	鶏 卵
	t	t	t
令和4年	27,351	8,801	19,134
5年	24,245	9,244	18,911
6年	22,964	9,776	18,111

(注) 豚肉は畜産課調

9 食 料 生 産 力 (自給率)

1 農 産 物

作物統計、農業振興課調

	令 和 5 年			6 年		
	水 稻	野 菜	果 実	水 稻	野 菜	果 実
1人当たり消費量 (粗食料) kg	56.8	97.4	42.6	59.8	95.8	41.3
県内需要量(1,000t)	524.2	899.0	393.2	551.6	883.6	380.9
〃生産量(1,000t)	14.2	237.7	22.2	13.7	224.0	17.6
〃生産力(%)	3	26	6	2	25	5
(万人分)	25	244	52	23	234	43

- (注) 1 1人当たり消費量は「食料需給表」令和5年確定値、6年概算値。
 2 令和5年の県内需要量は、令和5年10月1日現在 県人口9,229,713人×1人当たり消費量。
 3 令和6年の県内需要量は、令和6年10月1日現在 県人口9,223,695人×1人当たり消費量。
 4 水稻、野菜(ばれいしょを除く)、果実の生産量は「作物統計」農業振興課調。

2 畜 産 物

畜産課調

	令 和 5 年			6 年		
	鶏 卵	飲用牛乳等	豚 肉	鶏 卵	飲用牛乳等	豚 肉
1人当たり消費量 (粗食料) kg	19.4	38.2	20.8	19.1	37.8	21.0
県内需要量(1,000t)	179.1	352.7	192.0	176.2	348.7	193.7
〃生産量(1,000t)	18.9	24.2	9.2	18.1	23.0	9.8
〃生産力(%)	11	7	5	10	7	5
(万人分)	97	63	44	95	61	47

- (注) 1 1人当たり消費量の鶏卵と豚肉は、農林水産省「食料需給表」の令和5年、6年の概算値、飲用牛乳等は畜産課調。
 2 令和5年の県内需要量は、令和5年10月1日現在 県人口9,229,713人×1人当たり消費量。
 3 令和6年の県内需要量は、令和6年10月1日現在 県人口9,223,695人×1人当たり消費量。
 4 生産量の飲用牛乳等は、農林水産省「牛乳乳製品統計」、鶏卵は農林水産省「畜産物流通(鶏卵流通)統計」、豚肉は畜産課調。

10 農地転用許可件数と面積

農地課調

区 分	総 数		許 可 に 係 る も の			届 出 に 係 る も の		
	件 数	面 積	件 数	うち大	面 積	うち大	件 数	面 積
				臣協議				
			4ha超		4ha超			
	ha		ha			ha		
令和3年	5,377	282.1	521	-	49.6	-	4,378	209.2
4年	5,350	285.6	596	-	64.8	-	4,277	202.0
5年	5,433	320.0	701	-	76.8	-	4,235	218.6
農 家 住 宅	22	0.8	20	-	0.7	-	2	0.1
一 般 個 人 住 宅	2,826	122.9	72	-	3.0	-	2,684	118.2
集 団 住 宅 そ の 他	606	34.9	13	-	1.4	-	588	33.4
学 校 用 地	3	0.2	-	-	-	-	3	0.2
公 園 ・ 運 動 場 用 地	16	2.3	1	-	0.1	-	3	0.4
道 水 路 ・ 鉄 道 用 地	262	9.6	1	-	0.0	-	52	0.5
官 公 庁 ・ 病 院 等 公 共 施 設	30	3.0	11	-	2.0	-	17	0.9
工 鉱 業 用 地	32	4.1	5	-	0.7	-	23	3.1
店 舗 等 施 設	126	10.3	10	-	0.4	-	100	8.5
流 通 業 務 等 施 設	16	22.0	8	-	13.8	-	5	7.9
ゴ ル フ 場 そ の 他 レ ジ ャ ー 施 設	7	0.4	5	-	0.3	-	1	0.1
そ の 他 の 業 務 用 地	1,349	100.9	554	-	54.3	-	677	40.4
植 林	47	4.9	1	-	0.2	-	15	1.8
そ の 他	91	3.9	-	-	-	-	65	3.1

- (注) 1 農地法第4条及び第5条の規定による許可、届出の件数、面積。
 2 市街化区域内は農業委員会への届出、その他の区域は知事又は指定市若しくは権限移譲市の長の許可による。
 3 国又は県等が転用する場合は許可・届出を要しない。
 4 面積は単位未満四捨五入のため、総数と内訳が一致しない場合がある。

11 森林面積及び蓄積

1 森林の所有形態別面積

単位 ha

森林再生課調

年	計	国有林	民有林
令和6年度	94,400	10,407	83,993

- (注) 1 神奈川地域森林計画データによる。
 2 民有林とは、県有・市町村有の公有林と私有林の総称。

2 国有林 (令和7年3月31日現在) 関東森林管理局調

市町村別	面積					
	総数	林地				除地
		計	人工林	天然林	無立木地	
ha	ha	ha	ha	ha	ha	
令和4年度	9,028	8,361	3,476	4,863	22	668
5年度	9,028	8,361	3,476	4,863	22	668
6年度	9,028	8,361	3,476	4,863	22	668
相模原市	656	610	568	35	7	46
秦野市	648	600	111	489	-	48
山北町	6,225	5,752	2,157	3,579	15	473
箱根町	1,415	1,320	579	741	-	95
湯河原町	85	79	60	19	-	6

市町村別	蓄積									
	総数	人工林			天然林			除地		
		計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹
m ³										
令和4年度	1,592,171	974,917	907,902	67,015	617,070	91,765	525,305	184	158	26
5年度	1,592,171	974,917	907,902	67,015	617,070	91,765	525,305	184	158	26
6年度	1,592,171	974,917	907,902	67,015	617,070	91,765	525,305	184	158	26
相模原市	155,527	150,661	140,864	9,797	4,866	1,310	3,556	-	-	-
秦野市	75,956	41,906	39,885	2,021	34,050	1,666	32,384	-	-	-
山北町	1,081,026	584,237	536,153	48,084	496,619	84,688	411,931	170	158	12
箱根町	261,800	182,408	176,192	6,216	79,378	3,621	75,757	14	-	14
湯河原町	17,862	15,705	14,808	897	2,157	480	1,677	-	-	-

- (注) 1 本表で示す「国有林」とは、関東森林管理局で管理する国有林のことをいう。
 2 森林面積及び蓄積数値は、国有林野施業実施計画書による。

11 森 林 面 積

3 民 有 林

市 町 村 別	面 積			
	総 計	人 工 林	天 然 林	竹 林
	ha	ha	ha	ha
令 和 4 年 度	78,972	31,332	44,222	621
5 年 度	79,022	31,366	44,236	624
6 年 度	79,022	31,366	44,236	624
横 浜 市	1,683	305	1,192	167
川 崎 市	243	16	200	21
相 模 原 市	17,753	8,677	8,525	40
横 須 賀 市	2,011	65	1,769	24
平 塚 市	457	39	398	13
鎌 倉 市	1,068	178	875	9
藤 沢 市	350	128	201	18
小 田 原 市	4,193	2,843	1,172	42
茅 ヶ 崎 市	226	94	119	8
逗 子 市	498	175	321	0
三 浦 市	501	9	469	8
秦 野 市	4,736	2,129	2,467	69
厚 木 市	2,428	720	1,580	21
大 和 市	109	57	51	1
伊 勢 原 市	2,054	1,008	983	36
海 老 名 市	33	4	25	2
座 間 市	62	9	52	1
南 足 柄 市	4,721	3,282	1,296	61
綾 瀬 市	111	38	67	4
葉 山 町	869	164	690	10
寒 川 町	15	3	13	0
大 磯 町	489	48	432	5
二 宮 町	145	11	131	2
中 井 町	646	93	453	14
大 井 町	314	80	221	7
松 田 町	2,854	1,354	1,412	2
山 北 町	13,873	4,460	8,846	4
開 成 町	-	-	-	-
箱 根 町	5,476	1,608	3,596	6
真 鶴 町	333	166	126	2
湯 河 原 町	2,953	841	1,748	15
愛 川 町	1,455	570	829	13
清 川 村	6,361	2,195	3,979	0

※本表で示す「民有林」とは、神奈川地域森林計画対象民有林のことをいう。

及 び 蓄 積 (つづき)

森林再生課調

		蓄 積		
無 立 木 地	更新困難地	総 計	人 工 林	天 然 林
ha	ha	m ³	m ³	m ³
1,955	842	19,501,405	13,035,787	6,465,618
1,953	842	19,515,914	13,048,538	6,467,376
1,953	842	19,515,914	13,048,538	6,467,376
19	-	306,019	119,868	186,151
6	-	37,604	6,185	31,419
220	290	5,195,864	3,832,676	1,363,188
154	-	304,056	27,631	276,425
8	-	69,238	14,238	55,000
6	-	214,138	76,941	137,197
3	-	76,198	45,884	30,314
136	0	1,213,017	1,051,050	161,967
4	-	50,411	31,922	18,489
2	-	124,889	74,613	50,276
15	-	76,677	3,131	73,546
56	16	1,260,101	932,636	327,465
104	3	555,316	308,537	246,779
-	-	28,006	20,079	7,927
25	3	589,672	421,193	168,479
1	-	5,572	1,724	3,848
1	-	11,051	3,069	7,982
74	8	1,588,021	1,413,808	174,213
2	-	24,245	13,780	10,465
5	-	179,677	71,589	108,088
-	-	2,995	1,037	1,958
4	0	86,434	21,154	65,280
2	-	23,910	4,138	19,772
87	-	103,588	42,856	60,732
6	-	66,302	37,066	29,236
74	12	768,472	577,643	190,829
244	320	3,015,725	1,801,945	1,213,780
-	-	-	-	-
223	44	1,026,967	596,626	430,341
39	-	66,113	51,418	14,695
347	3	500,173	290,415	209,758
42	2	385,699	256,144	129,555
47	140	1,559,764	897,542	662,222

12 造 林 面 積

1 国 有 林

単位 ha

関東森林管理局調

年 別	計	新 植	改 植
令和 4 年度	2.16	1.23	0.93
5 年度	1.30	0.07	1.23
6 年度	4.00	4.00	-

2 民 有 林

単位 ha

森林再生課調

年 別	計	新 植	改 植
令和 4 年度	23	23	-
5 年度	24	24	-
6 年度	13	13	-

13 伐採面積及び伐採立木材積

1 国 有 林

関東森林管理局調

年 別	伐 採 面 積			伐 採 立 木 材 積		
	計	主 伐	間 伐	計	針 葉 樹	広 葉 樹
	ha	ha	ha	m ³	m ³	m ³
令和 4 年度	3	3	0	1,203	1,195	8
5 年度	0	0	0	25	23	2
6 年度	-	-	-	-	-	-

2 民 有 林

森林再生課調

年 別	伐 採 面 積			伐 採 立 木 材 積		
	計	主 伐	間 伐	計	針 葉 樹	広 葉 樹
	ha	ha	ha	m ³	m ³	m ³
令和 4 年度	1,604	46	1,558	125,074	119,977	5,097
5 年度	1,160	75	1,085	108,561	105,464	3,097
6 年度	1,596	50	1,546	137,664	134,952	2,712

14 木材（素材）及び林産物生産量

1 木材生産量（素材）

森林再生課調

年 別	合 計	ス ギ	ヒ ノ キ	マ ツ	その他 針葉樹
	m ³				
令 和 4 年 度	30,022	15,432	14,489	3	99
国有林	-	-	-	-	-
民有林	30,022	15,432	14,489	3	99
5 年 度	32,795	16,208	16,351	3	233
国有林	-	-	-	-	-
民有林	32,795	16,208	16,351	3	233
6 年 度	33,597	14,537	14,997	4	3,976
国有林	-	-	-	-	-
民有林	33,597	14,537	14,997	4	3,976

2 林産物生産量

森林再生課調

年 別	木 炭	薪	素 材	製 材	竹 材	栗	きのこ類 { 生しいたけ ひらたけ なめこ きくらげ }
	t	千層積m ³	千m ³	千m ³	千束	t	t
令 和 4 年	7	0.3	30	5	0.0	368	279
5 年	8	0.4	33	...	0.0	362	228
6 年	7	0.7	33	...	0.0	336	201

(注) 1 「製材」は農林水産省「木材統計」による。

2 「栗」は農林水産省「特用林産基礎資料」による。

15 保有山林面積の規模別林業経営体数

単位 経営体

(令和2年2月1日現在) 2020年農林業センサス結果

区 分	林業経営体計	法人経営体	法人でない経営体	地方公共団体・ 財 産 区
計	139	44	84	11
保有山林なし	11	10	1	-
3 ha 未満	6	4	2	-
3 ～ 5 ha	30	3	27	-
5 ～ 10	24	2	22	-
10 ～ 20	19	8	11	-
20 ～ 30	5	2	3	-
30 ～ 50	11	3	8	-
50 ～ 100	11	6	4	1
100 ～ 500	17	5	4	8
500 ～ 1,000	2	-	2	-
1,000ha 以上	3	1	-	2

(注) 「林業経営体」とは林産物の生産または委託を受けて林業作業を行い、生産または作業に係る面積が規定の規模以上に該当する事業を行うものをいう。

16 漁業経営体数

単位 経営体

(各年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

市 町 別	平成 25 年	30 年	令和 5 年
計	1,157	1,005	819
横 浜 市	167	155	136
川 崎 市	-	-	-
横 須 賀 市	373	318	252
平 塚 市	12	12	11
鎌 倉 市	41	47	40
藤 沢 市	23	22	21
小 田 原 市	41	42	34
茅 ヶ 崎 市	17	16	16
逗 子 市	22	23	23
三 浦 市	350	264	182
葉 山 町	37	34	32
大 磯 町	20	18	13
二 宮 町	3	3	3
真 鶴 町	41	39	47
湯 河 原 町	10	12	9

(注) 「漁業経営体」とは、過去1年間に利潤または生活の資を得るために生産物を販売することを目的として、海面において水産動植物の採捕または養殖の事業を行った世帯または事業所をいう。
 なお、海上作業従事日数30日未満の個人経営体は含まない。(以下の表も同じ)

17 経営体階層別漁業経営体数

単位 経営体

(各年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

経営体階層別	平成 25 年	30 年	令和 5 年
計	1,157	1,005	819
漁 船 非 使 用	21	11	20
無 動 力 漁 船 の み 使 用	-	-	-
動 力 漁 船 使 用	992	848	681
1 トン 未 満	384	332	276
1 ～ 3	108	78	61
3 ～ 5	309	225	168
5 ～ 10	91	124	104
10 ～ 30	72	57	51
30 ～ 100	22	26	18
100 ～ 200	3	2	1
200 ～ 500	-	1	-
500 ～ 1,000	-	-	-
1,000トン 以 上	3	3	2
定 置 網	41	38	35
地 び き 網 (注) 1
海 面 養 殖	103	108	83
魚 類 養 殖	-	-	-
わ か め 養 殖	88	90	70
の り 養 殖	12	12	9
そ の 他 養 殖	3	6	4

(注) 1 平成20年からは、経営体階層から「地びき網」の項目が無くなっている。
 2 「船外機付漁船」は「1トン未満」の「動力漁船使用」に含む。

18 漁業就業者

単位 人

(各年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

年 別	計	男					女
		小 計	15～29歳	30～39歳	40～59歳	60歳以上	
平成 25 年	2,273	2,139	167	231	697	1,044	134
30 年	1,848	1,768	142	181	592	853	80
令和 5 年	1,449	1,408	123	154	493	638	41

(注) 「漁業就業者」とは、満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に年間30日以上従事した者をいう。

19 漁船隻数・動力漁船トン数規模別隻数

(令和5年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

市 町 別	計	無動力 漁船 隻数	船外機 付漁船 隻数	動 力 漁 船									合計 トン数
				隻 数									
				計	1トン 未満	1 } 3	3 } 5	5 } 10	10 } 50	50 } 100	100 } 200	200 以上	
計	1,397	10	749	638	71	95	232	101	130	2	-	7	7,203
横 浜 市	168	-	63	105	-	6	31	54	14	-	-	-	670
川 崎 市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
横 須 賀 市	511	2	322	187	28	36	82	16	25	-	-	-	960
平 塚 市	21	-	1	20	-	2	1	4	13	-	-	-	217
鎌 倉 市	74	-	60	14	2	3	8	-	1	-	-	-	55
藤 沢 市	38	-	13	25	4	6	6	2	7	-	-	-	143
小 田 原 市	53	2	6	45	8	4	10	5	18	-	-	-	354
茅 ヶ 崎 市	40	-	6	34	1	3	8	1	21	-	-	-	351
逗 子 市	40	-	28	12	3	2	4	-	3	-	-	-	73
三 浦 市	292	3	183	106	3	21	56	12	5	2	-	7	3,840
葉 山 町	54	-	46	8	1	-	2	-	5	-	-	-	75
大 磯 町	17	-	2	15	-	1	5	2	7	-	-	-	133
二 宮 町	5	1	2	2	-	-	-	-	2	-	-	-	26
真 鶴 町	66	2	11	53	19	10	16	4	4	-	-	-	204
湯 河 原 町	18	-	6	12	2	1	3	1	5	-	-	-	103

20 漁業部門別及び漁業種類別生産量

1 漁業部門別生産量

単位 t

水産課調

漁業部門別	令和3年	4年	5年
遠洋漁業	11,648	13,405	10,896
沖合漁業	360	441	401
沿岸漁業(海面養殖含む)	11,740	12,588	10,299

(注) 上記の値は国立研究開発法人水産研究・教育機構、県水産技術センター分の数値を除く。(詳細は概況ページの「水産業」の(注)を参照)

2 漁業種類別生産量

単位 t

海面漁業生産統計調査、内水面漁業生産統計調査結果

漁業種類別	令和3年	4年	5年
計	26,011	26,697	21,775
海面漁業	24,856	25,610	20,905
遠洋底引き網	-	-	-
沖合底引き網1	-	-	-
沖合底引き網2	x	-	-
小型底引き網	473	508	443
船びき網	362	352	478
遠洋かつお・まぐろまき網	x	x	x
大・中型まき網	-	-	-
中・小型まき網	446	677	424
その他の刺網	328	320	291
さんま棒受網	-	-	-
大型定置網	6,898	7,657	6,012
小型定置網	1,427	1,281	966
その他の網漁業	46	39	40
遠洋まぐろはえ縄	4,333	4,230	2,683
近海まぐろはえ縄	-	-	-
その他のはえ縄	350	398	352
遠洋かつお一本釣	x	-	-
近海かつお一本釣	-	-	-
沿岸かつお一本釣	101	58	100
遠洋いか釣
近海いか釣	4	-	-
沿岸いか釣	11	13	9
ひき縄釣	14	11	7
その他の釣	272	300	352
採貝・採藻	-
その他の漁業	601	590	535
海面養殖業	874	824	691
こんぶ類養殖	45	47	41
わかめ類養殖	436	429	340
のり類養殖	390	345	308
その他の養殖	-	3	2
内水面漁業	245	226	135
内水面養殖業	36	37	44

21 魚種別漁獲量

単位 t

海面漁業生産統計調査結果

魚 種 別	令 和 3 年	4 年	5 年
計	24,856	25,610	20,905
魚 類	23,995	24,863	20,228
くろまぐろ	296	400	414
びるんなが	463	340	152
めきばち	1,718	1,697	1,122
ききはだ	2,049	2,740	2,340
その他のまぐろ類	-	-	-
まかじき	50	49	27
めかき	263	283	231
くろかじき類	46	42	30
その他のかじき類	11	13	18
かつお	7,314	6,968	6,298
さうだつお	604	549	735
さめ類	1,193	866	267
まいわし	1,664	3,365	799
うるめいわし	53	220	64
かたくちいわし	803	533	395
しまらすじ	355	351	478
まさあば	537	569	1,050
さばん類	1,946	1,681	1,134
さばんり類	-	0	0
ぶらめ	1,066	881	945
ひらめ	89	80	43
かれいご類	20	23	22
あなご類	46	70	48
あちご類	329	344	318
またい	63	54	57
くろだい・へだい	63	56	67
すずき類	257	183	123
その他の魚類	2,697	2,506	3,051
その他の水産動物類	584	544	470
いせえび	35	33	34
くまえび	-	0	0
あわび類	5	5	4
あざえ	193	195	126
その他の貝類	12	14	14
すめいか	x	33	27
あかいか	x	0	0
その他のいか類	110	75	84
またこの類	93	94	99
その他の類	x	95	82
海 藻 類	277	203	206
こんぶ類	-	-	-
その他の海藻類	277	203	206

(注) 海面養殖業を含まない。

22 水系別内水面漁業漁獲量

単位 t

内水面漁業生産統計調査結果

河川・湖沼別	令和3年	4年	5年
計	245	226	135
多摩川	3	4	3
相模川	241	221	128
酒匂川	…	…	…
芦ノ湖	1	1	2
その他の河川	…	…	2

(注) 内水面養殖業を含まない。